

命を守るヘルメット



「ヘルメットの大切さ」 (交通事故関係者の手記から抜粋)

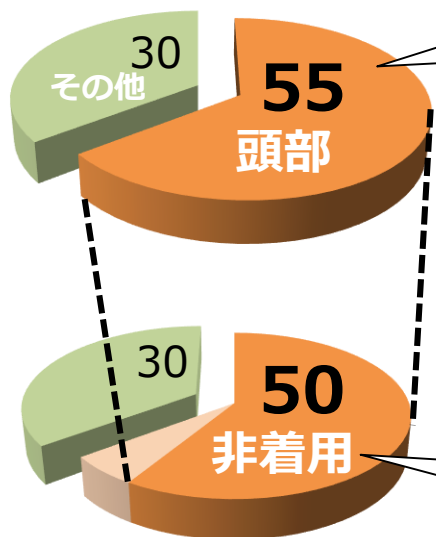
病院で事故の状況を聞いた時に、
「ヘルメットがなければ“即死だった”」と言われました。
その時、初めてヘルメットの大切さを実感しました。

自転車に関係する死亡事故の多くは、運転者がヘルメットを着用しておらず頭部に致命傷を負っています。

その一方、本県を始め、他県においても、交通事故に遭った際、運転者がヘルメットを着用していたことで、一命をとりとめた事例があります。

(ヘルメット非着用の場合、致死率は着用時の約1.5倍になります！)

【過去5年】自転車乗用中の死者(85名)



6割以上が頭部を損傷！

ヘルメットかぶってればよかった～



9割以上がヘルメット非着用！



子供・高齢者はもちろん、その保護者・家族の方もぜひ命を守るヘルメットを！



福岡県警察